

毒のある毛虫にご用心



チャドクガを見つけたら



チャドクガは卵、幼虫(毛虫)、成虫(ガ)のすべての時期に毒針毛を持ち、人が触れると皮膚炎を起こします。ツバキ、サザンカ、チャなどのツバキ科の植物に発生して、葉を食害します。チャドクガの脱皮がら・死がいも同様にキケンです。触らないようにしましょう。

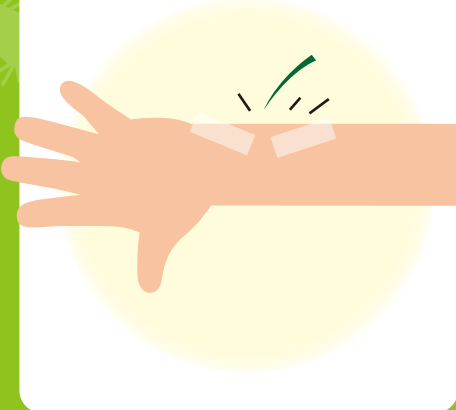


チャドクガの一生

葉の裏に産み付けられた卵(黄色の毛玉状)で冬を越し、幼虫は4月~6月、8月~9月の年2回発生します。幼虫は孵化直後から葉を食害します。小さいうちは1か所にまとまっていますが、成長していくうちに、だんだん樹木全体に広がります。5~6回脱皮し25mmほどの大きさになると、木から下りながら分散し落ち葉の下など地面近くで蛹になります。20日間ほどで羽化して成虫(ガ)になります。

！毛虫に触れてしまったら？

① セロハンテープなどで触れた皮膚の周辺をそっと押さえて、毒針毛を除きます。



② 流水やシャワーで上から洗い流します。被害が広がってしまうので、かいたり、さすったりしないようにしましょう。



③ 薬は、抗ヒスタミン軟膏を使用します。被害範囲が広い場合は皮膚科を、目に被害を受けた場合は水で洗った後に眼科を受診してください。

皮膚科

眼科



※ふとんに毒針毛がついた場合は、掃除機で吸い取ります。衣類などはほかの物と分けて、念のため複数回洗濯します。

！ 毛虫の駆除方法

枝を切り取る方法

(毛虫が小さく、1枚の葉に集まっているとき*)

*毛虫が樹木全体に広がっている場合は、個人での駆除は困難です。
害虫防除・駆除業者等にご依頼ください。

① 帽子、長袖、長ズボン、ゴム手袋、マスク、メガネなどで肌をできるだけ露出しないようにします。

② 毛虫のいる葉ごとポリ袋をかぶせます。

③ 枝を切り取り、さらに袋を2重にし、しっかり口を閉じてそのまま処分します。捨てる際は、袋に「毛虫注意」と表示し、ほかの人への被害を防ぎましょう。



殺虫剤による方法

毛虫は、殺虫剤に弱いため園芸用殺虫剤で駆除できます。また、固めるタイプの殺虫剤もあります。ゴキブリ用などの家庭用殺虫剤でも駆除できますが、木が傷むことがあります。殺虫剤をかけると毛虫が葉から落ちてくるので、触れないように気をつけましょう(死がいにも毒針毛がついています!)

殺虫後は、死がいの処理が必要になります。

死がいの廃棄方法は上記③と同様でお願いします。



チャドクガに関する相談・お問い合わせ先

世田谷保健所 生活保健課 生活環境衛生

(TEL)03-5432-2903 (FAX)03-5432-3054